

日時:平成30年1月27日(土) 13:30開場

場所:名古屋大学 多元数理科学棟 509号室

【講演1】14:00～15:00-----

奥田真吾(三重県立津・津西高等学校 講師)

「正三角形の詰め込み」

概要:今年度の日本数学コンクール論文賞では次の問題を出題しました。
「1辺の長さが1である正方形の中に、 n 個の合同な正三角形を重なり合
わないように入れます。そのような正三角形の1辺の長さの最大値を求め
てください。」

おそらく完全な解答を得ることは不可能な難問ですが、敢えて挑戦し、現
時点での最大値を紹介します。これを切っ掛けにして、この問題を引き継
いで考え続けて、最大値を更新したり、 n をできる限り大きく拡張して頂き
たいと願っています。

【講演2】15:10～16:10-----

伊師英之(名古屋大学大学院多元数理科学研究科 准教授)

「球の充填問題」

概要:与えられた空間にできるだけ沢山ものを詰め込むという問題は、日
常生活において重要ですが、数学的には一般に大変難しい問題です。た
とえば、六方最密構造および面心立方格子より密度が高い球の詰め込み
方は存在しないというケプラーによる1611年の予想は長年の間未解決
でしたが、1998年にヘルズによってコンピュータを援用して証明されま
した。本講演では、このような球の充填問題にまつわる話題を紹介します。

参加無料・事前登録不要

—お問い合わせ—

名古屋大学

研究協力部社会連携課

TEL 052-747-6484

